

-2

次の5問題のうち2問題を選んで解答せよ。(緑色の答案用紙を使用し、問題ごとに用紙を替えて解答問題番号を明記し、それぞれ3枚以内にまとめよ。)

-2-1

水道水源がクリプトスポリジウムで汚染されているおそれがある場合、水源、浄水場、給水栓、それぞれの箇所、 、 における水質管理について述べよ。

-2-2

水道水に関して、「おいしい水」が求められているが、その背景とおいしい水づくりのための対応策について述べよ。

-2-3

河川の水質や污水处理施設の処理水の水質(各種形態の窒素やリン等)を現場測定する際に用いられている簡易測定法について、その測定原理と使用上の留意点を述べよ。

-2-4

湖沼水質保全特別措置法(昭和59年法律第61号)に基づく指定湖沼について、水質基準の達成状況や今後の対応策を述べよ。

-2-5

既設単独処理浄化槽について、水質保全上の問題点と、下水道や合併処理浄化槽への転換事業の現状およびその問題点を述べよ。

-2

次の2問題のうち1問題を選んで解答せよ。(黄色の答案用紙を使用し、解答問題番号を明記して3枚以内にまとめよ。)

-2-1

現在、資源の消費量が少なく、低環境負荷である循環型社会の形成に向け、構造物の延命化(長寿命化)などが積極的に行われるようになってきた。あなたが専門とする分野において、循環型社会システムに有効と考えられる技術的対応について、技術士の立場で論ぜよ。

-2-2

少子高齢化が進む社会で、豊富な経験を有する団塊の世代の技術者が定年を迎えつつある。このような状況下で技術の継承と開発はどのようにあるべきかについて、技術士の立場で論ぜよ。